

duomo…イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

今年の梅雨は7月に入る前に上がってしまいました。私の知る限り初めてのことです。そして、容赦のない灼熱の日々が続いています。7月に入ったばかりだというのに35度を超える暑さです。これで本格的な夏が来たらどうなるのでしょうか。外での作業をしている人たちは、本当に命がけの作業だと思います。建物の外部だけではなく、室内でも熱中症になる方が増えています。扇風機とかでは間に合わずエアコンで部屋を冷やさないと命にかかわります。建物の断熱性能がこれまで以上に求められる時代になってきたと言えます。以前は断熱性の必要な時期は主に寒い冬でしたが、これからは夏の暑さから身を守るためにも益々必要になってきます。(～～;)

電気温水器からエコキュートに替えたたら電気代はこんなに下がりました。

【電気温水器・エコキュートを使用した時の日ごとの電気使用量グラフ】

※電気使用量にはほかの電気器具の使用量も含まれています。

2025年5月

エコキュート設置前日の電気使用量は約17kwhです。



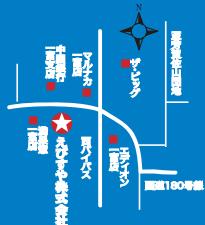
パナソニックエコキュート
電気温水器との交換で補助金が14万円支給されます。

このグラフは昨年の12月に弊社で太陽光発電システムと蓄電池を設置されたお客様が、今年の5月に電気温水器からエコキュートに交換した際の電気の使用量を表したグラフです。12月に太陽光発電システムと蓄電池を設置されたことで、そのシステムに組み込まれているモニターとスマホのアプリで電気の使用量や蓄電量が確認できるようになり、それまで使われていた電気温水器の電気使用量が他の家電に対してとびぬけて多いことに気づかれてご相談にお見えになりました。エコキュートにすれば電気代は電気温水器の約3分の1になりますとご提案をし工事をさせて頂きました。上のグラフはその時の工事前後の電気使用量を表したもので

す。これを見ると、エコキュートを設置する前と後とでは電気の使用量は17kwh→5kwhで何と12kwhも減ったことになります。ご提案通り3分の1以下になっています。

また、オレンジ色のグラフは太陽光で発電した電気を中国電力に売った売電量です。電気温水器では買電量のほうがはるかに多く一日の電気使用量を賄うというところまでは行きませんでしたがエコキュートにした場合には日によっては売電量の方が多い日もあり、一日の電気使用量を賄ってまだ余ることも多くなっています。こちらのお宅では屋根形状のため2kw弱の太陽光発電システムしか載せることができませんでしたが、倍の4kwのシステムをのせることができたなら、こちらのお宅では、電気はほぼ太陽光発電でまかなうことができると考えられます。

※このデータはお客様のご厚意によりご提供いただきました。



ご連絡先



086-284-6170
えびすや 株式会社

〒701-1211 岡山市北区一宮113-1 E-mail. info@ebisuya-net.co.jp
FAX. 086-284-6175



HP <https://www.ebi-ken.com>
こちらから無断でお問い合わせすることはございません。